

高度急性期・急性期機能を選択した病棟のうち、  
「具体的な医療の内容に関する項目」の実施が無い急性期病棟について

No	圏域	医療機関名	病棟名	医療機能	急性期医療を実施していないと思われるが、病床機能報告にて高度急性期または急性期と報告された理由	当該病棟における今後の運用に関する計画
1	中濃	中濃厚生病院	3階西病棟 病床数:20床	急性期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの緩和ケア病棟であり、がん以外の疾患を有する患者は入院していない。</li> <li>・積極的な治療を行うことはなく、痛みの緩和を主に実施。</li> <li>・抗がん剤を使用しない患者を当該病棟に転棟させ、疼痛の緩和を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケア病棟は〇〇機能で報告するよう定義づけられていないことから、実態を踏まえ、「急性期」とする。</li> </ul>
2	中濃	可児とうのう病院	健康管理センタードック用病床 病床数:3床	急性期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間ドックを実施しており、稼働している。</li> <li>・病床機能報告マニュアルには人間ドック用病床も稼働病床へ含めるように記載</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機能に即した病床機能報告をする。</li> </ul>

※「今後の運用見直しに関する計画」は、令和元年度実施のヒアリング時のもの